インド特許局の審査待ち件数が約 16 万件に増加

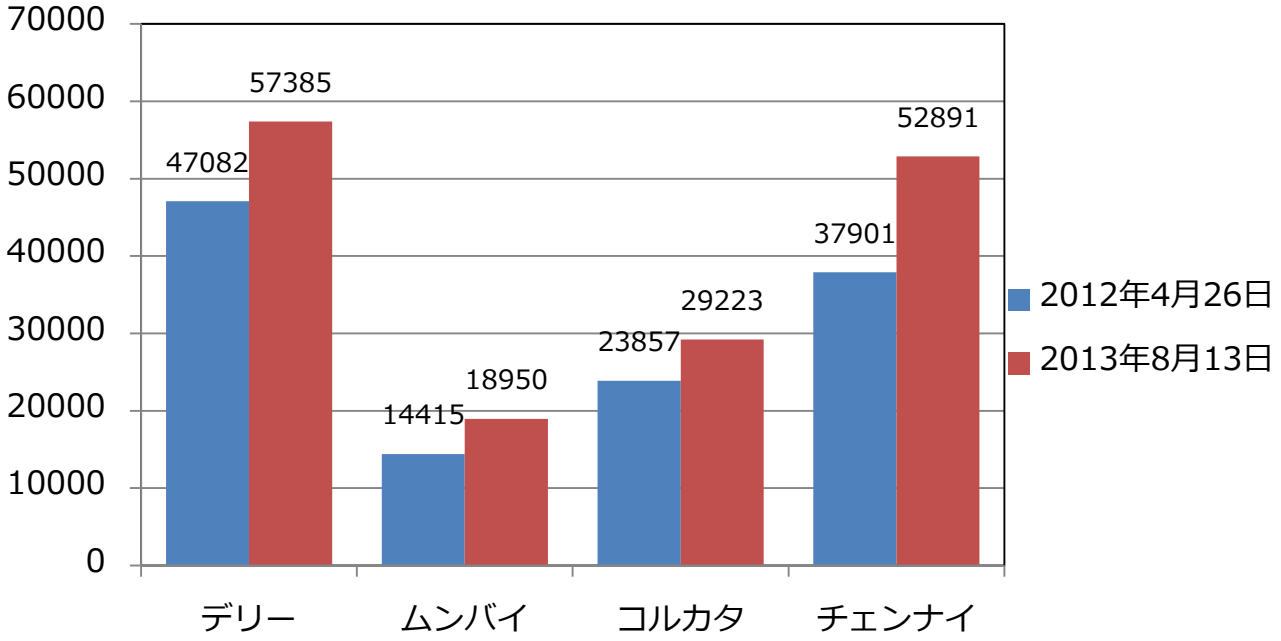
2013 年 9 月 3 日
JETRO ニューデリー

8 月 19 日、インド商工省は、インド特許局の審査待ち件数[1]が 15 万 8449 件に達した旨、インド国会下院(Lok Sabha)に対し文書にて答弁した[2]。上記件数は、2013 年 8 月 13 日時点のものであり、2012 年 4 月 26 日時点では 12 万 3255 件であった[3]。約 1 年半で滞貨が 3 万 5000 件増加したこととなる。なお、2011 年度の特許出願件数は 43197 件。

全 4 支局で審査待ち件数が増加しており、審査遅延がインド特許局全体の問題であることが明らかとなっている。インド特許意匠商標総局長官は、審査遅延に対する審査促進策として 500 名の審査官増員等を 7 月に発表している(既報)。

支局別の審査待ち件数の内訳は以下の通り。

インド特許局支局別審査待ち件数の推移



（今浦　陽恵）

本内容は、日本貿易振興機構が 2013 年 9 月現在入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは著者及び当機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことをあらかじめお断りします。

[1] 審査請求後、最初の局からの応答前の案件を指す。
[2] http://dipp.nic.in/English/questions/19082013/lu1979.pdf
[3] http://pib.nic.in/newsite/PrintRelease.aspx?relid=83730

Copyright©2013 JETRO All rights reserved. 禁無断転載